



しるやま

御船小学校通信
#01 校長 田上 浩輝
令和4年4月15日

笑顔輝き夢がふくらむ御船小に

令和4年度、御船小は新入生51人を迎え、児童数368人、職員31人でスタートしました。子供たちは、コロナ禍の昨年度、厳しい状況にも負けず、夢や目標に向かいがんばりました。御船っ子の勢いは増し、調子は上向きです。上げ潮の1年間でした。例えば旧3～6年生、4月と12月の学習状況調査を全体的に比べてみると、国語も算数もよく伸びました。特に国語は、一朝一夕には伸びない教科ですが、校内研究でも十分取り組みましたので、全ての学級、大幅に伸びています。地道に努力することの大切さを、教師自身も再認識しました。



気持ち新たにスタート

新2～6年生は8日、リモートで始業式を行いました。◀◀さすが6年生、本当に聴く姿勢がいいですね。全学年クラス替えがありました。どのクラスも落ち着いて学級開きを進めていました。ナチュラルな御船っ子は、転入職員からもすぐさま好感を持たれ「出会いOK!」の報告を受けました。

気持ち一新、令和4年度も、コロナ禍に負けず頑張ることを期待しています。

明日も楽しみ1年生

入学式は新型コロナウイルス感染防止の観点から、在校生は代表挨拶のみ、来賓も一人となりましたが、新入生は緊張の中にも立派な態度でした。保護者の皆様の喜びもひとしおな御様子でした。「保育園の給食もおいしかったけど、忘れてしまうぐらい学校の給食はおいしいです。」



この1週間で学校にも次第に慣れ、明日の生活を心待ちにする1年生の姿がありました。

夢をどんどんふくらませましょう

御船小教育目標「ふるさとを愛し、21世紀をたくましく生き抜く子どもの育成～自立・協働・創造～」の下、本年度も「夢ふくらませる」をキーワードに、18歳で成人する子供たちの5年後、10年後を見据えて、夢を持ち、夢の実現のために頑張る子供を育てたいと思います。そのための3つのお願いは、令和4年度も「進んで学習」「きりっとあいさつ」「元気に遊ぶ」です。

どうぞ本年度も、変わらぬ御理解、御支援をお願いします。

2年目になりました校長の田上 浩輝（たのうえ ひろき）です。トータルで9年間、この御船小にお世話になっています。ですから、私自身が「御船小でよかった、御船小大好き」です。出身は甲佐町で、今は出仲間から通勤しています。59歳です。お世話になります。

どうぞよろしく お願いします